# 校訓 夢を持って歩み続ける 創至150年

# 陽光



菊陽町立菊陽中部小学校 校長 井上令和6年(2024年)1月19日 第12号

令和6年(2024年)がスタートしました。本年もどうぞよろしくお願いします。

さて、新年早々、能登半島を中心とする地震や飛行機事故など、関係の皆様には謹んでお 悔やみとお見舞いを申し上げます。2016 熊本地震を思い起こされた方も多いかと思います。 これ以上、被害の拡大がないこと、一日も早い復興を切に祈ります。

#### 1.9 後期後半開始 「画竜点睛」

後期後半がスタートしました。50 日ほどの授業日ですが、昔から言われるように 1 月は「行く」、2 月は「逃げる」、3 月は「去る」で短く感じられます。一日一日を大切にして修了(卒業、進級)に向け、「竜頭蛇尾」ではなく「画竜点睛」で、最後の仕上げを子どもたちと共に頑張りたいと思います。

## メジャーリーガー、大谷翔平選手からのプレゼント

メディア等ですでにご承知のとおり、大谷翔平選手からグローブの寄贈があり、本校にも1月4日に届きました。右利き用2と左利き用1の計3個のグローブです。全校児童には校内オンラインで紹介し、現物を6年生から順に教室を回しています。

「このグローブが私たちの次の世代に夢を与え、勇気づけるためのシンボルになることを望んでいます。」

と、大谷選手からのメッセージをいただきました。



「社会を明るくする運動」の作文で、本校5年の杉山祐平くんが県知事賞(作文タイトル「みんな生きててよかった」)を受賞しました。そのことを受け、吉本町長を表敬訪問しました。町長や教育長の前で朗読後、歓談し終始和やかな雰囲気でした。皆さんからたくさんのお褒めの言葉を頂きました。



## 1.17 ポップサーカス来校

年末からさんさん公園の特設大テントで「ポップサーカス」熊本公演が開催中です。すでに現地の会場にサーカスを見に行った子供たちも多くいるようです。3名の方が来校され、ジャグリングなどの見事なパフォーマンスを1、2年生対象に披露していただきました。子供たちの大きな歓声の中、大変盛り上がりました。

